



桃里の風

射水市立中太閤山小学校
学校だより第1号
令和6年4月24日発行
校長 堀 かおり
Email: nakataikoyama-es@tym.ed.jp

令和6年度スタート

昨年度末の人事異動で新湊小学校から参りました校長の 堀 かおりです。

素直で元気な中太閤山小学校の子供たちが、ますます健やかに成長するよう学校・保護者・地域の思いを一つにして取り組んでいきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひします。

先日の入学式で、フレッシュな1年生45名を迎え、全校児童293名と教職員39名により、中太閤山小学校の令和6年度はスタートしました。

本校の教育目標は、「自律心と実践力を備えた、心豊かでたくましい子供の育成」です。今年度は、重点目標として「主体性と協働性の育成ー動かせ、心ー」を掲げました。「動かせ、心」には、頑張り抜く心や思いやりの心、挑戦する心、美しいものを美しいと感じる心、よい行いをしたときに感じるすっきりとした心等、様々な意味合いがあります。学校生活の中で仲間と関わりながら、「心」の機微を大切に、主体性と協働性の両方を育てていけるよう、職員一同、チームワークを大切に努めていきたいと思ひます。

目指す学校像は、子供たちにとって「楽しく居心地のよい学校」、保護者の皆様にとって「安心して通わせることのできる学校」、教職員にとって「働きがいのある学校」、地域にとって「応援・協力したくなる学校」です。今後も、本校教育活動への温かいご支援・ご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願ひします。



入学おめでとう

4月8日(月)に、多くの来賓をお迎えして入学式を行いました。45名の新入生は、少々緊張していましたが、おめでとうございますの声かけにしっかりと「ありがとうございます」と声をそろえて応え、最後まで落ち着いた雰囲気でお話を聞くことができました。また、歓迎の言葉では、代表の6年生が身振り手振りを加えながら「中太閤山小学校の魅力」について語ってくれました。

入学式翌日からは、新6年生が雨具の置き方やランドセルの片付け方等の他、校歌も指導してくれています。はりきって1年生のお世話する姿を見ると、こちらも心が温かくなります。





令和6年度の中太閤山小学校のスタッフです。 よろしくお願いいたします。

校 長	堀 かおり★	6年1組担任	金森 凌	学習サポーター	森 ゆかり
教 頭	阿尾 美晴	6年2組担任	佐藤 佳貴	学習サポーター	竹内 淳子★
教務主任	林 文男	こすもす級担任	八尾 妃名子	図書館司書	中 麻梨恵
1年1組担任	中林 阿以香	あすなろ級担任	明石 裕美★	スクールサポートスタッフ	権藤 佳与★
1年2組担任	唐木 啓子	すずらん級担任	近藤 慶一郎★	初任者指導(火・金)	櫻野 栄子★
2年1組担任	杉下 琴音★	外国人指導教育	竹腰 友紀	栄養職員(火)	小林 由佳
2年2組担任	細池 ゆかり	通級指導教室	中曽根 淑美	SC(火)	近藤 龍彰
3年1組担任	村中 ひかり	養護教諭	萩中 睦月	SSW(木)	坂田 正博
3年2組担任	石垣 孝太★	英語専科(火・木・金)	依田 智美	SSW(金)	中澤 朗子
4年1組担任	安田 陽紀★	事務主事	西村 星奈	ALT(火・木・金)	リーナ カタロニア
4年2組担任	明間 麻衣	少人数指導	中村 紗綾★	外国語活動指導員(木)	芝井 恭子
5年1組担任	本林 風香★	用 務 員	中波 洋子	外国人相談員(木)	鈴木 理恵
5年2組担任	橋本 誠	用 務 員	松浦 了	外国人相談員(金)	東海 麻緒

★印は今年度転入者

<学校医>

内 科	高畠 章司
	松本 邦彦
耳鼻科	真鍋 恭弘
眼 科	大角 智壽子
歯 科	黒川 勇次郎
薬剤師	澤井 由紀子

子供や保護者の相談担当として3名の先生が来校されます。お子様のこと、家庭のこと等で相談に乗っていただけます。希望される方は学校にお電話ください。(窓口：教頭 TEL 56-3333)

スクールカウンセラー 近藤 龍彰(火)
 スクールソーシャルワーカー 坂田 正博(隔週木)
 スクールソーシャルワーカー 中澤 朗子(金)



今年度より、コミュニティスクールが本格的に実施されました。(詳しくは次号で紹介予定)

学校支援コーディネーターとして澤井 達司 さん、鮎田 いづみ さんにお世話いただいています。

今年度最初の避難訓練

4月19日(金)に今年度初めての避難訓練を行いました。入学・進級して教室が新しくなったので、避難経路の確認と、基本的な避難行動「**お**さない、**は**しらない、**し**ゃべらない、**も**どらない」の確認をしました。どの子供も真剣な表情で訓練に臨むことができました。

今年1月には、能登半島で大きな地震もありました。火災・地震は、いつ突然起こるか分かりません。「自分の命は自分で守る」ということを、今後も繰り返し指導していきたいと思います。

